

平成20年度学校経営計画表

1 学校の現況

学校番号	77	学校名	県立並木高等学校				課程	全日制		学校長名	井坂 隆					
教頭名	宮本憲二								事務(室)長名	古宇田新市						
教職員数	教諭	46	養護教諭	1	常勤講師	4	非常勤講師	4	実習教諭, 実習講師, 実習助手	1	事務職員	5	技術職員等	3	計	66
生徒数	小学科	1年		2年		3年		4年		合計		合計クラス数				
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
	普通科	89	112	139	177	130	185			358	474	21				
	科															
	科															

2 目指す学校像

1. 「つくば」とともに、「つくば」がもつ使命（ミッション）を共有した、未来を切り拓く人材を育成する学校。
2. 生徒一人ひとりを大切にするとともに、地域に信頼され、生徒に力（「社会力」「学力」「体力」）と夢を提供する学校。
3. 中等教育学校への移行がスムーズに進む校内体制の充実。

3 現状分析と課題（数量的な分析を含む）

項目	現 状 分 析	課 題
進学指導	3年生になると目標意識も明確になり、自発的に学習に取り組むが、低学年では進学に対する意識も低く、積極的な学習態度があまり見られない。	早期に進路を考えさせて、そのことにより今の自分を見つめさせる。自学自習を定着させる手だての実践。学習意欲を高める授業の工夫改善。
生徒指導	挨拶・服装は、一部の生徒を除いてかなり改善されてきた。自転車の交通マナー（音楽を聴きながらの運転や、傘さし運転等）に少し問題がある。遅刻カードの導入により遅刻が減ってきている。全体的に問題行動はみられない。	自転車の安全教育、自己管理教育の推進。服装や遅刻など自らを律する力を養う。
特別活動	各行事の中心となる実行委員の希望者が減少しており、生徒による企画・運営力が低下してきている。中等教育学校生の部活動希望者数は多いものの、高校生の加入率は低下している。	それぞれの学校行事の目標を理解させ、生徒の自主的活動を促すことで、生徒による企画・運営力を向上させる。部活動の加入率を高めることで学校全体の活性化を図る。

4 中期的目標

1. あらゆる教育活動を通じて、人としての生き方・在り方を学ぶことにより人間力を培い、更に、学習で得た知識を操作する総合的な力を伸ばすことにより未来のトレンドを読む力を育む。
2. コマコマの授業時間に、生徒の学習意欲を高め、理解を深める指導内容の研究と授業方法の工夫改善に努める。
3. シラバスを効果的に利用することによって、計画に立脚した学習体制を確立し、学力の向上を図る。
4. 保護者や地域住民との連携を強化し、「つくば」のもつ使命を敏感に察知することに努め、過去のトレンドにとらわれない新たな学校作りを図る。
5. 教育情報ネットワーク機能を効果的に活用した迅速な情報伝達に努め、生徒・保護者の意識改革をはかる。
6. 進路希望を実現させるために、個人面談や進路ガイダンスを充実させ、将来の夢が語れる生徒を育てる。
7. 多様な進路情報の提供を図るとともに、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育の実践を図る。
8. 基本的な生活習慣を確立させ、道徳心や協調性を養成し、すこやかな心と体を育む。
9. 生徒会・部活動・学校行事の活性化を図り、生徒の所属意識を高めるとともに生徒の個性を発見し、伸ばす教育活動を推進する。
10. 安全教育を推進し、生徒の自己防衛意識と自己管理能力を高める。特に登下校の交通マナーの徹底および交通事故の減少を図る。
11. 教育相談部の活動を充実させ心の悩みをもつ生徒や保護者のケアを組織的に推進する。
12. 中等教育学校へのスムーズな移行に対して全職員の共通理解と校内体制の充実を図る。様々な学校行事を通じて高校生・中等生が相互に高め合える環境の整備を図る。
13. 高校と中等教育学校が併存する過渡期にあった学校運営の組織や体制の研究・点検を進め、効率的な組織化、機能的で効果的な指導体制の確立を図る。

5 本年度の重点目標

重点項目	重点目標
1. 意欲ある学校風土の醸成	①人間として恥じることのない、知識を操作するための、人間力を培う教育 ②チャイムからチャイムまでの授業とシラバスを使った効果的な学習 ③意識改革 ア 地域との連携 イ 過去のトレンドの払拭、未来のトレンドを読む力の育成 ウ 教育情報ネットワーク機能を利用した迅速な情報伝達
2. 進路希望の実現、特に将来の夢を語れる生徒の育成	④個人面談の重視と進学ガイダンスの充実 ⑤多様な進路情報の提供（学校・学年発行のメールマガジン等の充実） ⑥職業観・勤労観の育成
3. すこやかな心と体の育成	⑦基本的な生活習慣の確立 ⑧生徒会活動、学校行事等への一般生徒の参加意識を高揚 ⑨安全教育を推進…自己防衛意識と自己管理能力を高める指導
4. 中等教育学校へのスムーズな移行	⑩全職員の共通理解と校内体制の充実 ⑪広報活動の充実 ⑫小学生とその保護者等への説明会の実施